

令和3年度 公民科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	「改訂版 高等学校 現代社会」（数研出版）						
副教材等	フォーラム 現代社会（東京法令出版）						

1. 担当者からのメッセージ(学習方法等)

教科書に準拠した講義形式の授業に、時事問題に関心が持てるように学習し、單元ごとのテスト等による知識の定着を図る。また調べ学習を実施し発表を行う。現代社会の諸問題について自分の考えを述べたり、文章で表現する機会を設ける。

2. 学習の到達目標

人間の尊重と科学的な探求の精神に基づいて、広い視野にたって現代の社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の基本的な問題について公正な判断ができ良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

3. 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 資料活用 of 技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	現代の社会と人間にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求し、平和で民主的な社会実現に向けて参加・協力する態度を身につけ人間としての在り方生き方についてのの自覚を深めようとする。	現代の社会と人間にかかわる事柄から課題を見出し、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて、広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	現代の社会と人間にかかわる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	現代の社会的事象と人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。
評 価 方 法	授業中の発問への答え 課題・レポートの提出・内容 ノート及び授業メモの記入 発表・発言内容 グループ討議における討議への参加姿勢	定期考査 発問への答え 課題・レポートの内容 発表・発言内容 グループ討議におけるグループへの貢献度	定期考査 課題の内容 授業中の発問への答え	授業中の発問への答え 課題・レポートの提出・内容 ノート及び授業メモの記入 定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4. 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学期	私たちの 生きる社 会	地球環境問題	○	○	○	○	a: 現代社会の諸課題に対する 関心を高め、意欲的に追及し 考察しようとしている。	授業中の発問へ の答え 課題の提出・内 容 ノート及び授業メ モの記入 発表・発言内容 定期考査
		資源・エネルギー問題		○	○	○	b: 現代社会の諸問題について 課題を見出し、多面的に判断 し、その結果を表現する。	
		生命をめぐる問題		○		○	c: 現代社会の諸問題に関する 諸資料を収集し、効果的に活 用している。	
		情報をめぐる問題	○		○	○	d: 現代社会の諸問題をについ ての知識を身につけている。	
	現代社会 と人間とし てのあり 方生き方	青年期と自己の形成	○	○	○		a: 青年期に対する関心を高め、 現代社会に生きる青年として の生き方について考察しよう としている。 b: 青年期について課題を見出 し、多面的に判断し、その結果 を表現する。 c: 自己形成の課題諸問題に関 する諸資料を収集し、効果的に 活用している。 d: 生涯における青年期の意 義・社会参加などについて理解 し、その知識を身につけてい る。	授業中の発問へ の答え 課題の提出・内 容 ノート及び授業メ モの記入 発表・発言内容 定期考査
		現代の民主政治と政治参 加の意義					a: 現代の民主政治に対する関 心を高め、民主社会における 人間としてのあり方について考 察しようとしている。	
		①民主政治の基本原則	○		○	○		
		②日本国憲法と基本的人権	○	○		○	b: 現代の民主政治と政治参加 から課題を見いだし、考察結 果を表現できる。	
		③日本の政治機構			○	○	c: 現代の民主政治に関する諸 資料を収集し、効果的に活用し ている。	
		④政治参加と民主政治の課題		○		○	d: 現代の民主政治について理 解し、その知識を身につけてい る。	

2 学 期	現代社会 と人間とし てのあり 方生き方	経済の仕組みと市場機構	○			○	a: 現代の経済社会の諸事象に対する関心を高め、経済活動のあり方を考察しようとしている。	授業中の発問 への答え 課題の提出・内 容 ノート及び授業 メモの記入 発表・発言内容 定期考査
		財政と金融	○		○	○	b: 現在の経済社会の諸事象から課題を見だし、考察結果を表現できる。	
		日本経済の発展と変化		○	○	○	c: 現代の経済社会に関する諸資料を収集し、効果的に活用している。	
		豊かな生活と福祉の実現	○	○	○		d: 現代の経済社会について理解し、その知識を身につけている。	
3 学 期		国際政治の動向			○	○	a: 国際政治の諸問題に対する関心を高め、国際社会における日本の役割を考察しようとしている。	授業中の発問 への答え 課題の提出・内 容 ノート及び授業 メモの記入 発表・発言内容 定期考査
		国際政治の課題と日本の役割			○	○		
		国際経済の動向	○			○	b: 国際社会における諸問題から課題を見だし、考察結果を表現できる。	
		国際経済の課題と国際協力	○	○	○			
	ともに生き る社会を めざして	課題探究の観点	○		○	○	c: 国際社会における諸問題に関する諸資料を収集し、効果的に活用している。	
		課題探究		○	○	○	d: 国際社会における諸問題について理解し、その知識を身につけている。	

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
 c: 資料活用の技能 d: 知識・理解

※ 年間指導計画(例)作成上の留意点

- ・原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。